

COCOON

Space シリーズ Cocoon

プロフェッショナルスタジオ用大型ダイアフラムコンデンサーマイク



ユーザーズマニュアル



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

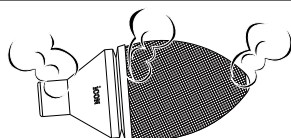
故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのにお気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にて修理を依頼する

変な音・
においがしたら、
煙が出たら



警告表示の意

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



警告



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

内容

- はじめに.....4
- 同梱品4
- お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください.....5
- 機能6
- Cocoon の使用法7
- 製品仕様.....9
- 修理について10

はじめに

ICON ProAudio シリーズ Cocoon オーディオレコーディングインターフェースをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、Cocoon シリーズ USB オーディオレコーディングインターフェースの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

次のリンクのサイトから製品を登録してください：**www.iconproaudio.com/registration**:

デバイスのシリアル番号から個人情報まで、次の手順に従って記入してください。www.iconproaudio.com にてオンラインで製品をご登録いただくと、各種サービスやアフターセールスサポートを弊社の ACS ヘルプセンターからお受けになることができます。また、個人製品ページでお客様のアカウントに登録済み製品が表示されるので、そこでお使いのデバイスのファームウェア / ドライバのアップグレード、ソフトウェアバンドル、ユーザーマニュアルのダウンロードなど行うことができます。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。

同梱品

- Space シリーズ Cocoon プロフェッショナルスタジオ用大型ダイアフラムコンデンサーマイク
- このユーザ・マニュアル
- サスペンションショックマウント
- キャリーケース

お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください

1. お使いのデバイスのシリアル番号を確認してください

<http://iconproaudio.com/registration> に進むか、下の QR コードをスキャンします。



画面に、お使いのデバイスのシリアル番号など、請求された情報を入力します。「Submit」をクリックします。

形式番号やシリアル番号などのデバイス情報を表示したポップアップウィンドウが現れます。「Register this device to my account」をクリックします。別のメッセージが表示された場合はアフターセールスサービスチームまでご連絡ください。

2. 既存ユーザーの方は、ご自分の個人アカウントページにログインします。未登録の方は新規ユーザーとして登録してください。

既存ユーザーの場合：ユーザー名とパスワードを記入して、個人ユーザーページにログインしてください。

新規ユーザーの場合：「Sign Up」をクリックして、情報をすべて記入してください。

3. 役に立つ資料をダウンロードする

このページのアカウントに、登録済みデバイスがすべて表示されます。製品ごとにドライバ、ファームウェア、各言語版のユーザーマニュアル、バンドルされたソフトウェアなどが表示されるので、これらをダウンロードすることができます。デバイスのインストールを開始する前に、ドライバなどの必要なファイルをダウンロードしておいてください。

機能



- ラトビアにて高品質部品を使用して製造
- スタイリッシュでユニークなデザインを採用し高い音質と性能を両立
- スムースな中域で明瞭度を上げ、あらゆる音声・楽器の録音に最適
- ふくよかでオープンなサウンドと類まれな音質を誇るプロフェッショナルな手づくり大型ダイアフラムカプセル
- 各種の録音場でメインマイクロホンおよびサポートマイクロホンとして最適
- 音源を確実に分離してハウリングを防止するカーディオイドピックアップパターン
- ショックマウントカプセルを搭載したプレッシャーグラジエントトランスデューサー
- 36～52ボルト外部ファンタム電源により動作
- ヘビーデューティーサスペンション含まMount
- ボーカルやアコースティック楽器に最適
- スタイリッシュにマイクを保護する特別設計のアルミニウムケース
- 高耐久性金属ポップフィルターが付属
- 金属ダイキャストボディによる超高剛性構造
- 高品質コンポーネントを使用した寿命の長い超高剛性構造

Cocoon の使用法

1. Cocoon の電源供給

"Cocoon" は大口径ダイアフラムコンデンサーマイクロホンですので、ファンタム電源を接続して電源を供給する必要があります。ファンタム電源は、大部分の高級ミキサ、アウトボード マイクロホン プリアンプ、ハードディスク レコーダに標準装備されています。必要に応じて、外部ファンタム電源を使用することもできます。ファンタム電源を内蔵したミキサなどのマイクロホン入力にマイクロホンケーブルを接続すると、Cocoon にファンタム電源が直接供給されます。電源は、音声信号に重畳されてマイクロホン入力から供給されます。大部分のミキサにはファンタム電源をオンにするスイッチが装着されていますので、必ずそれがオンになっていることを確認してください。

2. 信号レベルの設定

"Cocoon" をミキサまたはレコーダの入力に接続する際には、入力がマイクロホンレベルになっていることを確認してください。また、前項「Cocoon の電源供給」で説明したように、ファンタム電源がオンになっていることを確認してください。大部分の良質なミキサやレコーダには、マイクロホントリム (通常、トリムまたはゲインと呼ばれる) コントロールによるマイクロホン入力調整機能が付属しています。マイクロホントリムの目的は、ミキサの電子回路で生ずるノイズに対する信号のレベルが良好になるように最適化することです。トリムが装着された良質なマイクロホン プリアンプには、ピーク LED またはクリップ LED が装着されています。マイクロホン レベルを良好に設定するには、まず、希望の音源の前に "Cocoon" をセットして、ピーク LED が点灯するまで MIC トリムコントロールを徐々に上げていきます。次に、ピーク LED が点灯しなくなるまでミックス トリムコントロールを下げていきます。大部分のミキサでは、ピーク LED が点灯しない範囲内でできる限りトリム コントロールを高く設定することが理想的なセッティングとなります。

3. マイクロホンの配置

音質を最大限に向上させるには、"Cocoon" の配置、すなわち、収録しようとしている楽器やボーカリストに対してどのように配置すべきかに、十分な注意を払ってください。あらゆるマイクロホン、特に単一指向性 (カーディオイド指向性) マイクロホンでは、「近接効果」と呼ばれる現象が発生します。近接効果とは、簡単に言えば、音源とマイクロホンカプセルとの相対位置によって、マイクロホンの周波数特性が変化することです。特に、カーディオイド指向性マイクロホンを音源に直接向けた場合 (on-axis)、最良の周波数特性が得られますが、その向きをわずかにそらすと (off-axis)、低音が低下して、音が痩せて聞こえるようになります。

大部分のボーカル用途では、ボーカリストのすぐ前にマイクロホンを配置するのが普通です。楽器の音を録る際にもこれが当てはまります。しかし、音源に対するカプセルの角度をわずかに変化させることによって、驚異的なイコライゼーション調整を行うことができます。これは、ライブな室内やサウンドステージで、ドラムキット、アコースティックギター、ピアノなどの楽器の音を最適に録音する上で非常に便利なテクニックです。良好な音を録るには、実験や経験がものを言いますから、いろいろトライしてください。

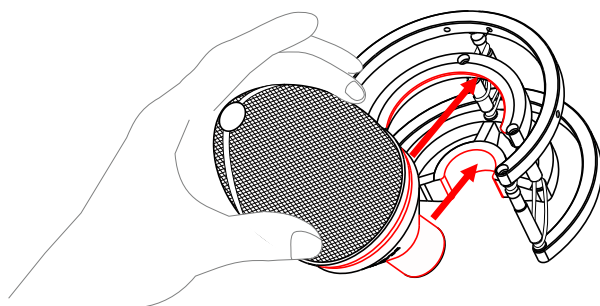
4. P ポッピング

P ポッピングとは、ボーカリストがPの音が入った語を発音した際に、マイクロホンのダイアフラムに息がたくさん吹き込まれて、不快なボンという音が発生することを指しています。

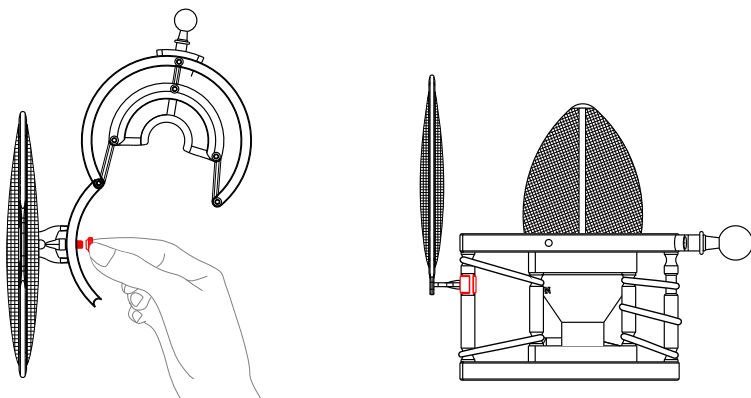
この対策例として、外部ポップフィルタを使用することが挙げられます。著名なエンジニアの中には、針金でできたハンガーを広げてその上にナイロンストッキングを張って使用する人がいますが、これは大変効果的です。見栄えをよくするには、ICON PF-01 ポップフィルタをお使いください。また、マイクロホンの向きを、ボーカリストの口からわずかに外れた方向に配置してもよいでしょう。こうすれば、外部ポップフィルタを使用しなくても問題が解決することがあります。

5. "Cocoon" の配置

下図のように、付属のサスペンションマウントに "Cocoon" をマウントしてください。



次に、下図のようにメタルポップフィルターを取り付けます。



製品仕様

トランスデューサーのタイプ	静電型
動作原理	圧力勾配
ダイアフラムの実効径	25 mm
周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz
極性パターン	無指向性、単一指向性
1000 Ω 負荷における感度 (1kHz にて)	21 mV/Pa
出力インピーダンス	50 Ω
定格負荷インピーダンス	1000 Ω
推奨負荷インピーダンス	> 500 Ω
最大音圧レベル (0.5%THD 時、1000 Ω 負荷)	138 dB
S/N 比、DIN/IEC 651 A 特性重み付け	85 dB-A
等価雑音レベル DIN/IEC A 特性重み付け	8dB-A
マイクプリアンプのダイナミックレンジ	130 dB
XLR の 2 ~ 3 ピン間のファンタム電源電圧	+48V (+/-4V))
消費電流	2mA 未満
出力コネクター	3 ピン XLR オス
寸法	69mmX65mmX150mm
重量	0.32kg
パッド	なし
HPF	なし

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

以下のような情報、知識、ダウンロードについては、当社のオンラインヘルプセンター (<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us>) でご確認ください

1. FAQ (よくあるご質問)

2. ダウンロード

3. 詳細情報

4. フォーラム

必要な情報のほとんどが、こちらのページに記載されています。お探しの情報が見つからない場合は、下のリンクからオンライン ACS (自動カスタマーサポート) でサポートチケットを作成してください。当社のテクニカルサポートチームがお手伝いいたします。
<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us> にアクセスしてサインインし、チケットをお送りください。ただし、「Submit a ticket」をクリックするとサインインの必要はありません。

照会チケットをお送りいただくと、弊社サポートチームが、ICON ProAudio デバイスの問題をでき限り早く解決できるようにお手伝いいたします。

不良品を修理・交換のために返送する場合：

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。下のリンクから、当社のサービスセンターおよび販売店の所在地をご覧ください：

香港にお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：
ICON (Asia) Corp:
Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre,
No. 5-7 Wong Chuk Yueng Street, Fotan,
Sha Tin, N.T., Hong Kong.

北米にお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：
ICON Service Centre
611 Potomac PL Ste 102
Smyrna, 37167-5655 Tennessee.
United States
Tel.: +1 615 540 989

ヨーロッパにお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：

Sound Service
GmbH European
Headquarter Moriz-Seeler-Straße
3D-12489 Berlin
Telephone: +49 (0)30 707 130-0
Fax: +49 (0)30 707 130-189
E-Mail: info@sound-service.eu

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト (www.iconproaudio.com) をご覧ください。



www.iconproaudio.com